

JICA 中国／相互理解・交流促進事業

JICA 研修員が萩市の中学校・高校を訪問

日本食づくり（おにぎり、味噌汁）や研修員の国のスポーツ（カバディ）体験を通じて交流

JICA 中国で受入をしている開発途上国の研修員が萩光塩学院中学校・高等学校を訪問し、国際理解教育の一環として、中高生と JICA 研修員がお互いの文化を紹介し合い、相互理解の促進を図ります。

国際交流の現場として、取材をご検討ください。

※研修員とは：JICA では、開発途上国の国づくりの中核となる人材を育成する目的で、毎年およそ 150 カ国から 1 万人を超える技術者や行政官などを、各国政府からの要請に基づき研修員として受け入れています。

■日 時： 2024年9月20日（金）10：30～16：30

■場 所： 萩光塩学院中学校・高等学校
（山口県萩市東田町 15 電話 0838-22-0782）

■訪問研修員： JICA 研修員 10 名（予定）
ラオス、ネパール、バングラデシュの 3 カ国

※ 長期研修員として JICA が受け入れ、山口大学の大学院で学んでいる方たちです。

■参加生徒： 全学年 225 名

■主な実施内容（予定）

- 10：30 学校到着
10：40～ [全校] 歓迎会、研修員のお国紹介
11：40～ [高3] 日本食づくり体験
13：20～ [高2] 日本の遊び、研修員の国のスポーツ体験
14：20～ [中学校・高1] 日本文化の紹介・体験と研修員
の国の遊び
16：00～ 部活動体験
16：30 学校出発

■実施担当者・取材連絡先

本イベントの運営は、（公財）ひろしま国際センター研修部が行います。

学校から取材許可を受ける必要があるため、取材予定の方は

事前にひろしま国際センターまでお知らせください。

お申込・お問い合わせは、担当者：研修課 河原まで

電話 082-421-5900

メール hicc26@hiroshima-ic.or.jp



学校訪問の様子（2023年11月）

地域から世界へ、世界から地域へ

元気をつなぐ JICA 中国



JICA 中国ウェブサイト